

九州大学「女性枠設定による教員採用・養成システム」

【女性研究者支援・育成の実績】

- H18年 学内研究助成制度に「女性枠」を設定（女性研究者の活躍機会の積極的創出に着手）
ロールモデル冊子『科学の未来は女性が拓く』作成（女子中高生理系進路選択支援事業）
- H19年『女性研究者支援モデル育成』事業に「世界へ羽ばたけ！女性研究者プログラム」採択
女性研究者支援室（SOFRé/ソフル、H21女性研究者キャリア開発センターに改組）開設、
研究補助者措置制度（Hand in Hand）、国際学会派遣支援、次世代啓発活動等の推進
- H20年 女性教員在籍率による大学改革推進経費の傾斜配分を開始、大学執行部に初の女性教員
登用（理事・副学長、総長特別補佐）
- H21年 男女共同参画推進室拡充改組（H16設置）、『女性研究者養成システム改革加速』事業に
「女性枠設定による教員採用・養成システム」採択、3つの学内保育施設の新設
- H22年 教員（講師、助教）が出産・育児等で中長期休業を取得する場合の支援教員採用制度を開始
- H25年 ロールモデル冊子『ブリランテ』作成、九州・沖縄アイランド女性研究者支援シンポジウム開催

【九大方式の特長】 本学では本事業において教員採用に「女性枠」を設定し、部局間競争方式を取り入れた取組を実施している。「女性枠」は本学がH19年度より導入した部局の人員管理方式「ポイント制」を活用し、部局規模に応じて必要なポイントを按分して拠出し設定する。女性限定の国際公募を関係部局で一斉に行い広く応募者を募り、部局毎に採用候補者を選定（一次審査）する。全学審査会（二次審査）では、採用候補者の業績・能力と部局における男女共同参画推進の取組や女性研究者養成計画を総合的に審査し、最終的な採用者を決定する。このとき部局が得た「女性枠」は継続的に女性専用として部局で運用するため、着実に女性教員の増加が見込める。

本学では本事業の対象である理学、工学、農学分野における取組を補助金で実施し、それ以外の分野でも女性教員比率の少ない部局で同様の取組を本学の独自経費で実施している。また、5年の事業実施期間終了後もさらに5年間、併せて10年間教員採用の「女性枠」を実施することが決定している。

【採用実績】 本取組全体では、H24年度末までに計8回の女性限定の国際公募を実施し、H25年3月までに合計35名の女性教員（教授4、准教授21、助教10）が着任した。理学、工学、農学分野の8部局ではH21年からH24年で女性の教授、准教授数は約3倍に増加した。採用された女性教員は部局における採用審査に加え、全学審査会の審査を経た優れた人材である。優秀な女性教員が多数着任したことは、学内外に大きな波及効果をもたらし、学内では女性枠以外での女性教員採用が増加している。

【女性教員の養成】 本取組で採用された女性教員へは、研究費の支援をはじめとしてメンター制度、出産・育児期支援、国際学会旅費補助等のスキルアップ支援を実施している。さらに、ライフイベントに関するサポートや英語能力向上などのスキルアップのためのセミナーなど、多角的な支援を行っている。女性枠で採用された35名の教員のうち、4名が着任後出産した。着任前の出産者を含め、未就学児を持つ女性教員も学内の保育園や種々の支援制度を活用しながら、研究・教育活動を継続している。

平成23年度の事業の中間評価で順調な採用状況に高い評価を得たため、平成24年以降はスキルアップ支援に力点を置き、国際学会派遣支援やスキルアップセミナーの内容を充実させている。

【連絡先】 九州大学 研究戦略企画室 准教授 上瀧 恵里子
TEL: 092-642-4369 FAX: 092-642-3869 E-mail: office@srp.kyushu-u.ac.jp
URL: <http://wrp.kyushu-u.ac.jp/>（「女性研究者養成システム改革加速」事業トップ）
九州大学 女性研究者キャリア開発センター
TEL: 092-642-7233 FAX: 092-642-7236 E-mail: office@sofre.kyushu-u.ac.jp
URL: <http://sofre.kyushu-u.ac.jp/>（同センタートップ）